2026年11月16日

各　位

会社名　　株　式　会　社　　松　　屋
代表者　　代表取締役社長執行役員　　古屋　毅彦
（コード番号　8237　東京証券取引所プライム市場）
問合せ先　　総務部コーポレートコミュニケーション課
課長　関　　泰程
（ＴＥＬ．代表 03－3567－1211）

営業外収益（持分法による投資利益）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2027年2月期（2026年3月1日～2027年2月28日）の第3四半期連結会計期間において、下記のとおり営業外収益（持分法による投資利益）を計上する見通しとなりましたのでお知らせいたします。

また、これに伴い2026年4月14日に公表いたしました通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

１．営業外収益（持分法による投資利益）の計上について

本日別途公表いたしました「株式取得（持分法適用関連会社化）に関するお知らせ」のとおり、株式会社長門の株式の一部を取得し、同社を持分法適用関連会社といたします。これに伴い、2027年2月期第3四半期連結会計期間において、負ののれん相当額として227百万円を営業外収益（持分法による投資利益）に計上する見通しとなりました。

なお、当該金額については、現時点においては取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

２．業績予想の修正について

（1）2027 年 2 月期 通期連結業績予想数値（2026 年 3 月 1 日～2027 年 2 月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	44,000	1,800	1,300	500	9.85
今回発表予想（B）	44,000	1,800	1,550	750	14.78
増減額（B－A）	―	―	250	250	―
増減率（%）	―	―	19.2	50.0	―
（ご参考）前期通期実績（２０２６年２月期）	45,706	2,636	2,600	2,192	41.94

※個別業績予想につきましては、前回予想から変更ございません。

（2）公表の理由

上記のとおり、227 百万円の営業外収益（持分法による投資利益）を計上する見通しとなったことから、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益がともに前回予想を上回る見通しとなりましたので、業績予想を修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以　上